

4/7 SUN  
市議会議員選挙

市政でも  
国政でも

# 相模原から政治を 変えるチャンス!

安倍政治NO!の審判を  
**日本共産党**



## 若い力で、政治を動かす。

相模原市議会議員

たどころ けんたろう

29歳

# 田所健太郎

プロフィール▶1990年相模原市に生まれる。市立田名小・中学校、法政二高、法政大学社会学部卒業。東日本大震災と原発事故をきっかけに、政治や社会問題への関心を高め、みずから行動に参加。2015年統一地方選挙で初当選(1期)。現在、建設委員会、水源地域対策特別委員会に所属。趣味はスキーと旅行。緑区橋本在住。

タドケン通信  
ブログ連日更新中  
Twitter Facebook



## ムダな大型開発ではなく、市民のくらしに希望を 新しい市議会で提案、実現に全力

### 国民健康保険税1人1万円引き下げ

- 介護保険料、利用料の負担軽減
- 若い世代向け家賃補助制度の創設

### 自校調理方式であたたくておいしい 中学校給食を全員に

- 小児医療費助成制度の所得制限と一部負担金の廃止
- 保育所、学童保育の待機児解消
- 小中学校の特別教室・体育館へのエアコン設置
- 少人数学級の推進

### 地域交通の充実と シルバーパス等の導入

- バス路線の充実、コミュニティバスや乗合タクシー等の導入促進
- シルバーパス創設、かなちゃん手形の導入助成制度を

### 住宅リフォーム助成制度の復活 店舗等リニューアル助成制度を創設

### 災害に強いまちづくり

- 道路や橋、トンネルなどの老朽化・耐震化対策推進
- 「ひばり放送」の戸別受信機・防災ラジオの早期導入
- 境川の早期改修

### 税金の使い方を見直し くらしの財源に

「住民の福祉増進」が  
自治体の役割 (地方自治法)

#### リニア関連費 少なくとも

## 600億円投入

リニア駅設置計画のある橋本駅周辺、相模原駅周辺を中心とした「広域交流拠点整備計画」で市の負担推計は600億円。

#### 企業誘致に、奨励金、 今後

## 21.7億円

市の「さがみはら産業集積促進事業」(STEP 50)開始から12年。計128社に奨励金として84.8億円を支払いました。今後、21.7億円も支払う予定。

#### 国保税

18歳未満の均等割を  
なくすのに

## 約4億3000万円

#### 小児医療費助成の 所得制限・一部負担金廃止に

## 年2億2500万円

くらしに使う

### 基地強化許さない 平和な相模原へ



相模総合補給廠のミサイル部隊司令部撤退/米軍機、ヘリの爆音被害解消/日米地位協定の見直し/米軍基地の早期全面返還